



HeartCode® BLS - Frequently Asked Questions

日本国内の国際トレーニングセンター向けクイックリファレンスガイド

FAQ: 印刷版教材とオフラインでのアクセス

American Heart Associationは、印刷版やオフラインでの教材アクセスを提供していますか？

一部の受講者やインストラクターが、印刷版やオフラインの教材を重視していることは承知しています。HeartCode® BLSの教材はデジタルによるアクセスをするように設計されており、これにより一貫性の確保、更新の容易さ、柔軟な復習が可能となります。印刷版やオフラインでの利用に関するフィードバックは収集され、検討するために組織内で共有されています。ITCとして対面のハンズオンを受講する前に、受講者がデジタル教材へのアクセス方法を理解できるようにサポートしてください。

FAQ: ハンズオンを行う前に実技のデモを行う必要性

インストラクターは、受講者がハンズオンを行う前に実技デモを行うべきですか？

はい。ハンズオンに先立って実技デモを行うことは、推奨される指導の流れの一部です。指導の標準化を図るため、インストラクターは自身によるデモを行うのみではなく、提供されているデモ動画を活用してください。これにより、受講生はどのような内容になるかを事前に把握でき、コース実施全体を通じて一貫性を保つことができます。

FAQ: 少人数クラスでのチームダイナミクス

少人数の受講者の場合、インストラクターはチームダイナミクスをどのようにすべきですか？

インストラクターは、BLSインストラクターマニュアルに記載されているレスンプランに従う必要があります。このマニュアルには、さまざまなグループ規模に応じたアクティビティの指針が示されています。少人数のグループであっても、役割をローテーションさせ、ディスカッションを促し、実技演習を最大限に活用し、受講者がチームのあらゆる役割を体験できるようにすることで、インストラクターは受講者がトレーニングすべてにわたって参画したという経験を与えることができます。

FAQ: セッション時間の短縮と満足度

ハンズオンが短い、また満足度が低いと感じるような場合はどうすればよいですか？

このプログラムは、受講時間ではなく、習熟度を重視して意図的に設計されています。受講者が必要な目標を効率的に達成できれば、それは良い成果と言えます。セッションが短すぎると感じられる場合は、インストラクターは達成された内容を再確認し、事前の座学学習を完了することの価値を強調し、必要に応じて練習を追加していただく。また、ハンズオン中に受講者が示した成果を明確に伝えて行ってください。

FAQ: インストラクターの自信と新人インストラクター

経験の浅いインストラクターコースが自信なさげに見えたり、コース運営に苦勞したりしている場合はどうすればよいのでしょうか？

経験の浅いインストラクターは、インストラクターマニュアルを確認し、トレーニング時にはレッスンプランに従うことで準備を整えるべきです。ベストプラクティスとして、新人のインストラクターが単独で授業を円滑に進められるようになるまで、経験豊富なインストラクターやトレーニングセンターファカルティとペアを組んでトレーニングを行うのも一つの手段です。

標準化された授業計画と教材は、長期にわたる一貫性があり、自信を持って授業を実施できるよう支援することを目的としています。

FAQ: eラーニングとハンズオンまでの時間差

オンラインコースとハンズオンの間隔が空きすぎた場合はどうなりますか？

American Heart Associationでは、受講者はeラーニング部分を修了してから6ヶ月以内にハンズオンを完了することとしています。ITCは、American Heart Associationのルールに準拠しつつ、完了期間の短縮など、より厳格な地域独自の基準を設定することができます。また、ITCはスケジュールや受講者のグループ分けを最適化することで、期間の空白を短縮し、学習内容の定着を支援することも可能です。

FAQ: トレーニングの時間が短い、もっと懇切丁寧な指導を希望された場合

インストラクターは、最低限のハンズオンの時間を延長することはできますか？

はい。American Heart Associationは、ハンズオン中に試験を行うべき項目について最低限の要件を定めていますが、インストラクターやITCは、受講生のニーズに応じて、練習、試験、チームシミュレーション、または補習に追加の時間を割くことができます。この柔軟性により、インストラクターはコースの基準を維持しつつ、より多くの練習を必要とする受講生をサポートすることが可能になります。

FAQ: 対象の傷病者の年齢層によるPWWの内容の違い

成人・小児および乳児のPWWシナリオが異なるのはなぜですか？

この違いは、一貫性の欠如というよりは、重要な臨床的差異を反映したものです。成人、小児、乳児のシナリオの開始方法が異なるのは、心停止の原因や症状が年齢層によって異なるためです。これは、シミュレーションの臨床的関連性を高め、各対象層に対する適切な評価と対応行動を定着させることを目的としています。

FAQ: HeartCode® BLSに特化したインストラクターコースの設定

American Heart Associationは、HeartCode® BLS専用のインストラクターコースを開設する予定はありますか？

BLSファカルティガイドには、HeartCode® BLSの指導に関する指針が含まれており、American Heart Associationのインストラクターは、インストラクター主導型やブレンデッド型学習形式を含め、承認されたAmerican Heart Associationのコース形式を世界的な基準に従って実施できるようにトレーニングされるようになっています。

FAQ: 看護学生におけるチームリーダーの役割

参加者が全員看護学生の場合、誰がチームリーダーを務めるべきでしょうか？

学生たちは、チームリーダーの役割だけでなく、胸骨圧迫や人工呼吸器の操作といった他の役割も交代で担当すべきです。これにより、チーム構成が異なる実際の臨床現場で必要となる、コミュニケーション、役割の明確化、リーダーシップ行動を、各参加者が実践する機会を得ることができます。

FAQ: インストラクターの業務量と準備

ブレンド型学習は、指導者の準備負担を増大させますか？

インストラクター間の連携は、インストラクター主導型およびブレンド型学習いずれの形式においても、一貫性のある学習体験を提供する上で重要な要素です。重要な指導ポイントについて事前に調整しておくことで、メッセージの一貫性を確保し、より充実した学習体験を実現できます。また、標準化された教材、授業計画、役割への期待について徐々に慣れていくことで、負担感を軽減することができます。

FAQ: スキルテスト中の追加の補習

より多くの受講者に補習が必要だとインストラクターが感じた場合はどうすればよいですか？

補習は、コンピテンシーベースの学習プロセスの一部として捉えるべきです。ハンズオンは、インストラクターが受講者のパフォーマンスを観察し、的を絞った指導を行い、リアルタイムで不足部分を補うことができる場です。補習が必要とされた受講者が増加するということは、受講者の能力と求められる能力が一致していないことを意味しており、インストラクターが積極的に関与していることの表れです。受講者の質の低下を示すものではありません。

FAQ: 2025年版におけるチームダイナミクス

もし受講者から「2025年アップデートでチームダイナミクスが削減された」と言われた場合はどうすればよいですか？

American Heart Associationは、ブレンド型学習（eラーニングおよびハンズオン）全体を通じて、チームダイナミクスを指導・伝達するためのより良い方法を開発しています。

インストラクターは、引き続きトレーニングのレスンプランやチームベースの実習機会を活用し、役割の明確化、コミュニケーション、そして高パフォーマンスなチームの行動様式を定着させてください。